

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 209 号 2015. 9. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

サイトを使って無施肥を普及

千葉県 森 善雄



5 年前、千葉縣市川市に、長い間の念願だった畑を借りることができ、自然農法に取り組んでいます。4 年前には 1 株のミニトマトから 1,000 粒を収穫することができ、毎日のように食していました。すると以前から会社の健康診断で糖尿病の気があると言われていたのが、この年は正常な値になり、それ以来そのまま維持できているという体験をしました。(163 号参照)

今年 3 月、タブレット端末を操作しているときに偶然、『菜園ナビ』というサイトを見つけました。家庭菜園をしている人たちのサイトらしく、興味があつたので、さっそく自分も登録しました。野菜の栽培を管理するのに便利な機能が付いていたので、それを利用して家庭菜園を面白くしようと考え、とりあえずタイトルとして、「無施肥無農薬」を前面に出しました。

栽培していたネギやサヤエンドウの写真を投稿すると、興味を持たれた方たちから感想や質問がありました。「畑に一切何も入れないことで、年々土がきれいになって、作物を作る力が自然に強くなってきたように思います」と答える等、やりとりを通して、自然農法についてお伝えすることができました。また、このサイトではメンバーによる畑見学会や懇親会などもあり、8 月 2 日には私の畑にも 7 名の方が見学に来られました。まず、みかんジュースのおいしさに驚かれ、枝豆をお出しすると、「こんな枝豆食べたことない！今までで最高の味！」と絶賛されました。また畑のきれいさにも驚かれています。

この取り組みを始めてまだ 6 ヶ月そこそこですが、全国の複数の方々に自然農法を注目していただくことができ、二人の方がこの秋から無施肥で栽培を始められそうです。畑がショールームになるよう、「土を尊び、愛し、汚さない」を守り、草取りなど畑をきれいにするにも精を出しています。さらに実施者が増え、自然農法普及につながればと願っています。

濃い 3 日間！ 木島平体験学習

8 月 15、16、17 日の学生自然農法体験学習で、長野の堀さんの田んぼや群馬の中島さんのリンゴ園に行かせていただきました。

堀さんのところでは、有機栽培の田んぼと無施肥無農薬栽培の田んぼの見学をした後、堀さんの稲の中身を見せていただいて、茎の中の薄いお米の粒が稲穂になるのだと教えていただき、初めて知ることが多く、驚きました。そして堀さんの田んぼに流れる水のもとになるブナの原生林に行きました。そこで、自然の力による変化によりブナが多く生えてい



る森林ができて「極相」という状態を知り、自然の力のすごさを肌で感じました。

中島さんのところでは、無施肥無農薬のリンゴの苗などを見学しました。中島さんからは、無施肥無農薬のリンゴを作り始めたとき、葉が 8 月ぐらゐまで残ることがなく、実もできない状態だったのが、段々と葉をつけている時間が長くなり、最近では実を収穫する時期まで葉がもつようになったと聞きました。それでもリンゴの木の中には葉が枯れている木もあり、リンゴの実が収穫するためには長い間の努力が必要だと感じました。

この他にも体験学習では、自然農法の野菜をたくさん使ったバーベキューや、今回は天候の都合で見えませんが、都会では見ることができない星空を見ることができます。

自然農法が行われている場所実際にいき、見聞きすることができ、来る前より自然農法について知ることができました。日々の生活の中では感じる事ができない驚きがあり、消費者の立場として、見る事のできなかった生産者側の強い思いを感じることができました。(高橋夏美)

今回は、天気にも左右されるところもありましたが、2 日目は堀さんの田んぼと慣行栽培の田んぼの違いを間近で見られて、良かったです。午後は晴れて、ブナの原生林も行って、夜は自然農法の野菜を使ったバーベキューやスイカ割りもできて、すごく楽しかったです。3 日目には中島さんのリンゴ園に行かせていただきました。初めてリンゴがなっているところを見て、農薬を使わずに育てる大変さを知り、勉強になったので良かったです。ペンションの菊地さんのおいしいお料理も食べられて、とても濃い 3 日間になりました。(清水もえ)



まだ青いリンゴをさわる小学生

歯と顔の痛みを乗り切る！

長野県 宮澤昌道



大学受験を目前にした去年の 12 月、歯が痛み出しました。歯の痛みと同時に顔が腫れてきました。このときの腫れは人相が変わるほどで、口内の上側にも小さなふくらみが出来、それはどんどん大きくなり、口が開けられないほどで、最後のほうでは大きなビー玉くらいまで腫れは成長しました。何度かこういう状態になったことがありましたが、今までで一番ひどい顔の腫れとなり、このまま顔が破裂してしまうのではないかと思うほどで、食べ物も食べられない状態でした。一週間近くの発熱、痛みで眠れず、食べられず、このまま死んでしまうのではないかと思うほど苦しい状態でした。受験が近いということもあり、今回は治らないのではないかと不安に襲われました。

そういった中、ある日の夜、やっとの思いで自然米を少し食べる事ができました。するとその深夜、口内の腫れから膿が出てきました。それも、ものすごく臭い膿で、それを夜通しティッシュで吸わせる作業をし、気付いたらビニール袋いっぱいになるほどの大量の膿が出ていました。受験の時期で心配でしたが、試験の日とまったく重ならず、その後、無事に大学も決まり、今、憧れだった一人暮らしができることに感謝でいっぱいです。大学生になる前に親元にいられる間で良かったと思います。

また、このつらいときに食べた、母の作った「みかんジュースゼリー」は本当に絶品でした。健康な身体のときに食べるゼリーとは全くの別物で、本当においしかったです。皆さんもぜひ、ジョリフィーユへお買い求めください！

お知らせ 自然栽培フェア 10 月 17 日(土) TOREK むせひ屋 出店 (中野セントラルパーク)
自然農法頒布会 10 月 27 日(火) 鎌ヶ谷会場 11:00~ 売り切れ次第終了

無施肥無農薬栽培物の販売予定 10 月 3 日 於: 伊都能売会館
生産者の方々が直接販売されます。 東京都八王子市長房町 57 042-665-6369

- 市川生産グループ: 煎茶・ほうじ茶(ミコトックも有り)、みかんジュース
- きじま平自然農産: 黒小豆甘納豆、赤インゲン甘納豆、ミックスいんげん豆、赤インゲン豆、納豆
- 長柄山自然農園: 卵、燻製卵、温泉卵 ● 菜園 金野: 長ネギ、ピーマン、カボチャ(カット品)
- 中島農園: 長ネギ、ジャガイモ、ニンジン、枝豆、梅干
- ジョリフィーユ: みかんジュースゼリー、いちごのロールケーキ、クッキー 他

お問い合わせ先: 編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp
TOREK 活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp